

2010年11月21日 奈良県 榛原・桜井

大阪 OLC が総力を挙げて取り組んでいた 35 周年大会。色々な事情の元、今回はインカレと併設となり、会場は大学生で埋め尽くされ、活気ある中で開催されました。

■ 初めての遅刻スタート ■

当日、天候はよく好のオリエンタリング日和。生徒3名を連れて車で出発したものの、途中で渋滞にはまってしまい、会場到着はスタート10分前。「スタート地区まで徒歩25分」とプログラムにあったので、完全な遅刻スタート。まだ余裕のある座古・中森に事前申し込みセットを取りに行かせて、杉浦に当日申し込みの受付をさせている間に、僕は着替えてスタート準備。

用意ができ次第、スタートまで走っていき、なんとか11分遅刻でスタート。初めての遅刻枠からのスタートを体験しました。

■ ずれまくった方向 ■

参加クラスは、M45A。地図を見ると、まあまあの地図読みが要求されるコース組。遅刻ということもあり、気楽に回ってこようと思っていたのですが、1番コントロールから、方向をずれて探す羽目になってしまいました。



極めつけは、6番コントロール。尾根の下部をうろろうしていたのですが、小さな沢を見つけられずにうろろう。しかも、途中で地図を落としたりと散々な目に遭いました。

それ以外にも、近くまでいっているのに、岩の後ろにあったのに気づかなかったり、窪みにあって見つけにくかったりと、普段のいい加減さが露呈してしまいました。



■ 生徒たちの健闘 ■

僕の成績はともかく、久しぶりの本格的なオリエンタリングコースに、生徒たちも四苦八苦。東海中学に対抗できるかと期待した中森でしたが、ダントツの最下位。でも、しっかり完走できました。

当日参加の杉浦は、なんと OAL の申し込みを忘れてしまっていて、5番コントロールでリタイア。僕が焦っていて受付についていけなくて、とりあえず選んでしまったようです。でも、去年のウエスタンカップで1番で迷っていたのとは格段の進歩。

W15A ただ一人の出走となった座古は、なんとかすべて回ってきて、優勝の表彰状をもらいました。大学新人女子大勝の WUF と同じコースなのですが、45人中31位相当の成績なので、かなりの健闘ですね。

■ 無念の不成立 ■

会場に戻ると、全体育館へという放送が入り、体育館内で実行委員長の野澤氏から、不成立クラスがでてしまったとの説明が。僕は体育館外で聞いていたのではっきりと聞き取れず詳細はわかりませんでした。

当日の O-ML でも野澤氏が「現在調査中の事項もあり詳細は、別の機会にご報告いたしますが、本大会のメインクラスである男女の選手権クラス、M21E 等で災害・事故に順ずる事態の発生により不成立になってしまい関係者の皆様方には、ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。申しわけありませんでした。」と流していたので、後日報告があると思います。

(横田実)



[大学生の全体集合写真]